

I. 2021年度 事業報告

2021年度は、通信制で学ぶ高校生を対象に、学業優秀、品行方正、且つ勉学意欲旺盛でありながら経済的な理由により修学が困難な者に対し、奨学援助を実施するとともに、奨学生に対しては、必要な指導・相談を実施した。

また、2019年まで、年1回発行していた機関誌「阿部育英基金だより」は、2020年度に引き続きHPでの掲載とした。

2021年度の新規採用奨学生については、2021年12月1日開催の選考委員会で、応募者49名から選考基準を満たした47名（内訳 男性15名、女性32名）の学業成績および経済状況等を勘案し、当初の計画通り25名（内訳 男性7名、女性18名）の採用を決定した。

奨学給付金については、新規採用者を含め72名に総額725万円の給付を実施した。（辞退2名、休学1名）

事業運営にあたっては、基本財産の運用収入確保および効率的な事業運営に努めた。期中に償還を迎えた三菱UFJ信託銀行第10回劣後債については、56回ソフトバンクグループ社債の購入に充てた。

奨学資金積立基金については、総額5,200万円から、400万円を取り崩す為、繰り越し額は4,800万円となった。

この結果、当期収支差額は53万2千円となり、前期繰越収支差額と合わせた次期繰越収支差額は410万7千円となった。